

利用・用途・応用分野

無料開放特許

土木・建築分野、鉄筋コンクリート部材

目的・課題

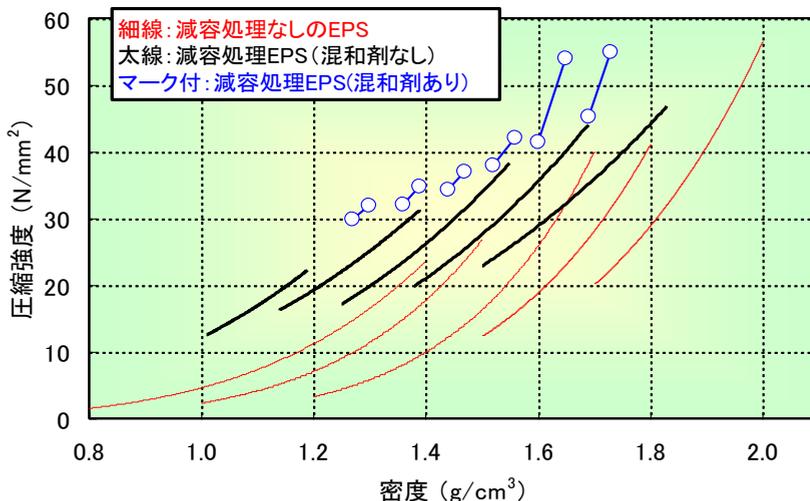
コンクリート構造物を軽量化する対策として軽量骨材の発泡樹脂細骨材(EPS)の使用が提案されている。しかし、EPSを細骨材として混入すると、コンクリート強度が低下し、強度が不十分である。鉄筋コンクリート部材の必要強度を維持しつつ発泡樹脂を使用して軽量化を図ることを課題とする。

解決ポイント

部材に作用する曲げ応力の特質に着目し、EPS混入率に傾斜を設けることにより、曲げ応力を受ける鉄筋コンクリート部材の必要強度を維持しつつ、軽量化を図るものである。

研究概要・アピールポイント

本発明の鉄筋コンクリート部材は、曲げ応力が直線分布する特質を利用し、部材の領域に応じて発泡樹脂細骨材の混入割合を変化させるので、軽量化を合理的に図ることができる。現場施工でも容易に対応出来る。また、従来の積層の為のズレ止めが不要であり、遮断性能の高い部材が得られる。



◆ お問い合わせ先 ◆

有限会社山口ティー・エル・オー TEL: 0836-22-9768 E-mail: tlojim@yamaguchi-u.ac.jp